

グラフにおけるk-メディアン 問題の高速な近似解法の研究

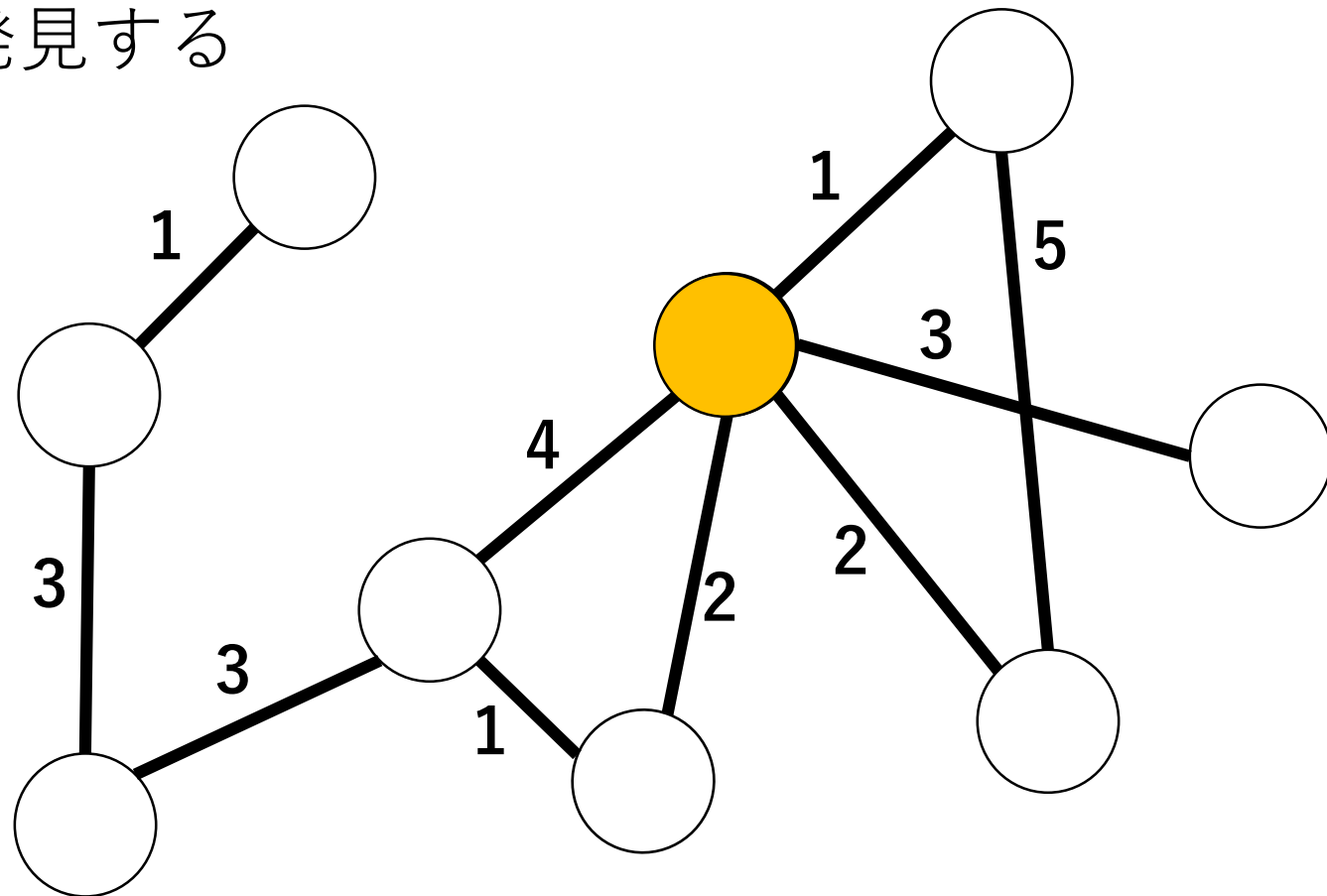
情報認識学研究室

藤堂 佳介

k-メディアン問題

➤ 目的

各頂点からの移動コストの総和を
最小にする点(メディアン)を発見する

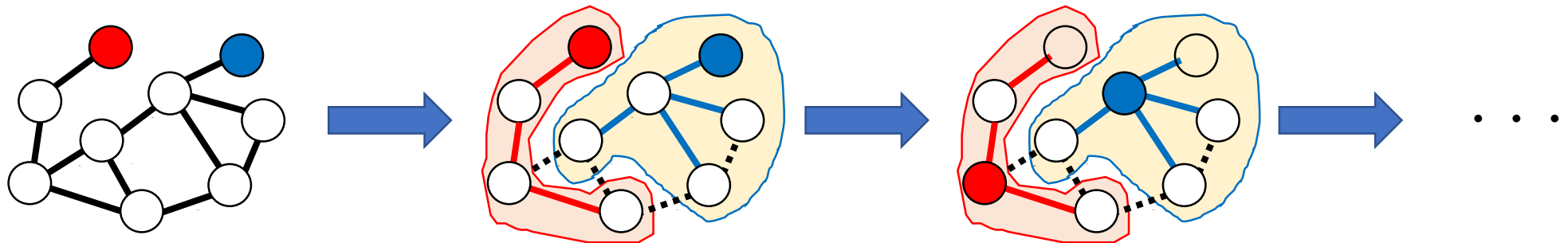


k-メディアン問題

(従来) あらかじめ全ての頂点間の距離を求める

(提案) グラフを分割し中心を求め、解を更新

➤ 計算コストを抑える



今後の課題

- ✓ 解の精度を向上（アニーリング手法の適用など）
- ✓ より大きなグラフでの実験
- ✓ 比較のため従来手法の実装